

「我が家の交流体験—これからホームステイする人、受け入れる人へ」

—世界に通じる力を育てる—NPO 法人「多言語広場 CELULAS のメルマガ」第 52 号—

「これから海外へホームステイに行ったり、反対にホームステイを受け入れる人に聞いてほしい、我が家の体験をお話します」

夏休みをきっかけに、初めてホームステイを体験する子供やご家族も多いことでしょう。そんな方達、必読の話題です。

こんにちは。NPO 法人 多言語広場(ピアザ)CELULAS の戸塚です。(以後セルラスと表記します)

今日お届けするお話は、いろいろな国の人をホームステイで受け入れてきた中で、

すごく対照的な受け入れをしたという体験談です。

ホームステイをするに当たって大切なことが、とてもよくわかりました。

【目次】

《1》「我が家の交流体験—これからホームステイする人、受け入れる人へ」

《2》セルラス インフォメーション

《1》我が家の交流体験—これからホームステイする人、受け入れる人へ

兵庫県西宮市在住 富田さん（家族構成：夫、小3長男、小1次男）

これからホームステイに行ったり、受け入れをする人に聞いてほしい我が家の体験をお話します。

受け入れの印象が、全く違うふたつのケースがありました。まずは3泊で受け入れた留学生のGくん。

ちょっと残念な受け入れだったため、国名と名前は伏せておきますね。

もうひとつは、アメリカのカイルくんと、台湾の姚(よう)さん。1泊で二人一緒に受け入れしました。

<出会い編>

▼留学生のGくん

その日はセルラスの活動がちょっと長引き、家に帰るのが遅くなりました。

部屋にいたGくんに、「遅くなってごめんね」と言ったら無言・・・結局、無言のまま寝てしまいました。

▼アメリカのカイルくんと、台湾の姚さん

こちらが言おうと思うより先に、カイルくんも、姚さんも「おはようございます！ よろしくお願ひします！」と、

笑顔で元気よく挨拶してくれました！

<食事編>

▼Gくん

朝起きて来ても、無言。卵焼き、半分食べて残して、無言。ピザトースト、目玉焼きも気に入らないのか

半分残して、無言でぼーっとして、私が「フィニッシュ？」と聞いても「ヤッ」と言うだけ。

本当にいつも無表情で、しゃべらない。ごちそうさまも何もありませんでした。

▼カイルさんと、姚さん

何を出しても、本当によく食べて、「めっちゃ美味しい！」と笑顔。

「手伝いましょうか！」とも言ってくれました。

<お出かけ編>

▼Gくん

日本文化を体験させてあげようと思っただけですが、自分で作った竹馬にも挑戦せず、太鼓を叩く体験もあったのに、それもませんでした。

▼カイルさんと、姚さん

どこへ行っても「めっちゃ楽しかった！」「めっちゃ面白かった！」と笑顔、

ソフトクリームを食べたら「めっちゃ美味しいー！」と笑顔。 楽しい、嬉しい、感動した！と言ってくれると、

こちら嬉しくて、そうするとともに一緒に何かをしたいと思います。

今度はプールに行こうとか、野球も一緒に見に行こうとか、どんどん思うようになりました。

Gくんのお別れの日、車で送っていく途中で、「これ甲子園球場だよ」と言っても、

やはり表情も変えずに「ヤッ」と言うだけ、何度か話しかけたけど、会話にはなりません。

こちらもししゃべる気をなくして、いざ会場に着いたら、友達と「行こうぜ、行こうぜ！」みたいにして行ってしまい、

「えー!!」ってなりました。

しばらくして、Gくんのところに「もう帰ります」と言いに行った時、

不安になった主人が「楽しかった？」と聞いたら、ほんのちょっと笑って、何も言わずに頭をペコリと下げただけでした。

本当に夫婦共々ど一つと疲れが出た瞬間でした。

Gくんは日本語も勉強してきている、日本が大好きと聞いていたのに、思い出してもほとんど日本語は使っていませんでした。

英語で話しかけても、すごいスピードの英語で、ジェスチャーでようやくわかる程度でした。

だから話してもどうせわからないと思われたのかもしれない。

カイルくんや姚さんは、世良勇気の話(セルラスのストーリーブックに出てくる)じゃないけど、

この先日本にいるなら、「是非うちから大学に通いなさい！」って言ってあげたいような青年たちでした。

これから、ホームステイに行く人は、嬉しい、楽しい、美味しい、手伝いますって、笑顔で元気よく言ったら、

それだけでも、ホストと仲良くなれると思いますよ。うちの子も、こういった経験を生かして、この先、

どこに行っても「笑顔で元気よく」ということを忘れないでほしいと思います。

いかがでしたでしょうか？

セルラスでは今年の夏も、子供たちは海外へのホームステイへ出かけたり、

初めてのサマーキャンプでお泊まりが不安な小学生たちが、

知らないメンバーのお宅へ国内ホームステイを体験させてもらったりしています。

そして海外からのホームステイ受け入れも、イギリス、フランス、メキシコ、シンガポール、ブルネイから、そして日本に留学している、ブルガリア、中国、アルジェリア、台湾、エルサルバドル、インド、ロシアからのキャンプリダーたち等、さまざまな国からの人々を予定しています。

ホームステイは、違いを越えて人と向き合える素晴らしい体験です。

9月の報告会が今からとても楽しみです！

《2》 セルラス インフォメーション

◆ ホリデースーパーピアザのお知らせ ◆

セルラスでは、この夏、韓国やアメリカのホームステイ交流、青少年サマーキャンプ、ホームステイ受け入れなどにチャレンジすることもたち、大人たちの決意表明や、いろいろなピアザの人たちと交流できる楽しいプログラム満載のホリデースーパーピアザを開催いたします。セルラスの夏を楽しくスタートするために、ぜひご参加ください。参加ご希望の方は、各地域のコーディネーター又は事務局までお問い合わせください。

▼関西

7/23(日)14:00～16:30 尼崎市女性センター・トレピエ

▼関東

開催済み

詳しくは各地域のコーディネーターまたは本部事務局まで⇒ 03-5333-8202 [E-mail:info@celulas.or.jp](mailto:info@celulas.or.jp)

◆セルラスでは機関誌『CELULAS(セルラス)』を発行しています。

このメールマガジンと併せてセルラスの活動内容を楽しく紹介しています。

6月末に第7号が発行されました！中高生たちがリーダーズトレーニングキャンプで「見つけた事」が特集になっています。

ホームページでもご覧になれますので、ぜひご一読ください。

⇒ <http://www.celulas.or.jp/kikannshi.html>

このメールマガジンは、セルラスの会員をはじめ、これまでセルラスが開催した『多言語教育講演会・セミナー』に参加されるなど、私たちの活動にご興味を寄せいただいた皆さんにお送りしています。

セルラスの多言語活動や異文化体験、楽しい交流の様子を、より多くの皆さんに知っていただくために発行しています。

日頃の私たちの活動やご家族で参加いただけるイベントや講演会などのお知らせを、月2回の予定でお届けします。